

# 議会改革検討調査会記録

1 日 時 令和3年6月3日（木曜日）

開 会 午前10時50分

閉 会 午前11時03分

2 場 所 第1委員会室

3 出席委員 14人

座 長	泉 英 之
副 座 長	松 井 邦 人
委 員	飯 山 勝 彦
//	織 田 伸 一
//	澤 田 和 秀
//	上 野 蛭
//	舎 川 智 也
//	大 島 満
//	谷 口 寿 一
//	成 田 光 雄
//	松 尾 茂
//	尾 上 一 彦
//	村 石 篤
//	赤 星 ゆかり

4 欠 席 委 員     〇人

5 職務のために出席した者

【議会事務局】

事務局長	浦野 弘司
事務局次長	山元 幸彦
庶務課長	大野 満
議事調査課長	野嶽 誠司
議事調査課長代理	中山 崇
議事調査課議事係長	酒井 優
議事調査課主査	中村 千里

## 6 協議結果について

### 新たな検討事項について

各会派から新たに提案された検討項目については、内容によって、喫緊の課題や一定程度の検討期間が必要なものなど、さまざまな項目があるため、優先度別に短期的課題、中期的課題、長期的課題に分類して、短期的課題に位置付けたものから優先的に検討を行うものとする。

なお、この分類案については、次回の調査会において提示する。

## 7 会議の概要

座長           ただいまから、議会改革検討調査会を開会いたします。

〔報道機関のテレビカメラ撮影を許可〕

座長           協議に先立ち、調査会記録の署名委員に澤田委員、上野委員を指名いたします。  
本日の協議事項は、新たな検討事項についてであります。  
御提案いただいた会派からの検討事項については、お手元に配付しておきましたので、事務局から説明させます。

議事調査課長   〔資料「議会改革検討調査会の検討事項について」により説明〕

座長           ただいま説明のありましたこれらの検討事項につきましても、内容によって、喫緊の課題や一定程度の検討期間が必要なものなど、様々な項目があるため、優先順位を決めて検討を進める必要があるかと思います。  
そこで、私からの提案ではありますが、前任期中と同様に、取り扱う事項を、早期に解決すべき課題については短期的課題、1年から2

年のうちに解決すべき課題については中期的課題、議員任期中に解決すべき課題については長期的課題としてそれぞれ分類し、短期的課題に位置づけたものから優先的に検討を行っていけばどうかと考えますが、いかがでしょうか。

成田委員      まず、網かけの部分一前任期で協議されてきたものについては、各会派並びにこの検討調査会で協議をされました。中には、別に検討会が立ち上がったものもありますので、大まかに言うと網かけのない部分一新しく出てきたものから優先的に協議していけばよいと思います。

村石委員      進め方としては、基本的には2年くらいの間に全ての項目について協議をしたほうが良いと思っています。

議会改革検討調査会の役割というのは、大変大きいものがあると思います。1つは、コロナ禍で議会がどうやって調査・研究をして政策提言をしていくのか、また執行機関をチェックしていくのかというようなことを私たちは考えていく必要があるということ。もう1つは、議会が変わったのか、議会はどのようによい方向になっているのかということをや

はり市民はすごく見ています。私たちは見られています。

そういったことから、2年をめどに全ての項目について協議をする必要があると思います。

赤星委員 前任期の4年間でどのような改革が行えて、どのような提案は実施されなかったのか—私どもの提案の1番目ですけれども、まず検証して、何のための議会改革なのかというところを……

座長 赤星委員、個別案件についてではなく、優先順位について協議しているので、手短にお願いします。

赤星委員 この件については、ぜひ早期にと言うか、一番最初にやっていただきたい課題だと思っております。

それなくして短期・中期・長期にただ分けて進めるというのはどうかと思います。

さらに、網かけにはなっておりますけれども、議会基本条例や政治倫理条例につきましては、前任期で市民からの請願や陳情も何度となく出されてきましたが、議会として実現できませんでした。こういったところはぜひ優先順位を上げていただいて、任期中に協議すると

いうのではなく、ぜひ早期にもう一度真剣な議論をするということにさせていただきたいと思っております。

舎川委員      それぞれ個別の思いというのは会派ごとにやっぱりあると思います。赤星委員がおっしゃるように、まず私の会派のこの項目が最初の順位だろうということではなくて—それも含めて、うちの会派からは白抜きの項目、新しいものをどんどんやったらどうかとありましたけれども、ここはやっぱり座長、副座長で一回見ていただいて、当然重要性の高いものから—赤星委員や村石委員がおっしゃったとおり、それぞれの思いもあると思いますが、全員で言っていると決まりませんので、座長、副座長で一旦見ていただいて、バランスを取って判断していただくというのはいかがでしょうか。

松尾委員      公明党会派としましても、個別にいろいろな思いがあります。今まで様々な提案をさせていただいて、多くの時間をかけて議論をしてきたのも事実であります。

今、舎川委員も言われましたけれども、整理はしていただきたいというふうに思います。座長、副座長で一旦整理をしていただいて、

新しい提案については、先にやるべきだとは思いますが、これまで議論してきたことについての思いは当然ありますけれども、そのことについては、どうするのかということはまた皆さんの御意見を聞いた上で進めればいいのかなのというふうに思います。

いずれにせよ、これまで長い時間をかけて議論してきたことについては、今後議論をしても恐らく同じなのかなというような、残念な思いも正直ありますけれども、とにかく前に進むという結果を残したいという思いもありますので、そこら辺を配慮した上で座長、副座長に一度整理をしていただけたらと思います。

座長

ほかにありませんか。

ないようでしたら、短期・中期・長期の分類（案）につきましては、正・副座長で協議して、次回の本調査会においてお示ししたいと思います。

なお、次回の本調査会では、正・副座長案で短期的課題とした中から早速、何項目か協議を行えればと考えておりますが、その項目についても正・副座長に御一任いただけますでしょうか。



村石委員      これは要望なのですけれども、今ほど座長は長期の分類も当然あると言われたのですが、長期的に検討する項目はできるだけ少なくしてほしいということと、分類の案が決まれば、次の検討調査会の前に一旦各会派に示していただいて意見交換ができるのであれば、そこで調整していただきたいという2つの点の要望をしておきます。

座長            了解しました。  
どちらにしろ、提案いただきました内容につきましては、再度提案理由の説明もしていただきますので、事前に配付して各会派で協議していただければと思います。  
ほかに意見はございませんね。

（発言する者なし）

座長            それでは、このように決定いたします。  
以上で本日の協議事項は、全て終了しました。  
次回の開催日程については、正・副座長で協議して改めてご案内したいと思います。  
これをもって、本日の議会改革検討調査会を閉会いたします。

令和3年6月3日

議会改革検討調査会記録署名

座 長 泉 英 之

署名委員 澤 田 和 秀

署名委員 上 野 蛍